

碧空・へきくう ～頂の上の青

帯広市立帯広第四中学校 学校だより No. 17

平成28年 12月 13日発行

発行者 校長 辻 敦郎

教育テーマ 『静かな時間の創造』 今年度重点 『連帯する学びの構築』

《学校教育目標》

○みがき

○かかわり

○ひらく

主体的に取り組む四中生の姿

～四中生の姿から今年の成長の証が各所に現れてきています～

2学期も残すところあと1週間あまりとなりました。保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして様々なご支援ご協力をいただき厚く感謝申し上げます。

さて、教育テーマを「静かな時間の創造」とし、「連帯する学びの構築」を重点に生徒や教職員が意識しながら取り組んで参りました。そして保護者・地域の方々と連携・協力していただき四中の生徒が一回りも大きく成長してきたことが実感できます。各分野で成果を残している姿が頼もしく感じた今年でした。

生徒玄関では生徒会執行部による飾り付けが行われ「四中とてっぽ号」とクリスマスツリーで登下校する生徒の気持ちを和らげています。

また、これからのシーズンでは、グラウンドに冬のスポーツであるスケートのためのリンクづくりが着々と教職員の手で行われ、生徒とともに「連帯する学びの構築」が進められています。



MOA 美術館

の出前授業行われる

今月6日（火）に静岡県熱海市にある美術館から学芸員の方が来て、尾形光琳の「紅白梅屏風図」を使った授業が2年生で行われました。美術科の鑑賞の授業になりますが、実物大の作品を前にいろいろな表現や5千円札に描かれている光琳の作品「燕子花図屏風」にもふれ、日常の生活と美術作品とのつながりについて学ぶことができました。



第9回全十勝児童・生徒短歌大会 多くの四中生が入賞！



最優秀賞

「帰り道足もと見れば水たまり踏んでこわれた虹と青空」

2-2*****

優秀賞

「夕焼けのオレンジ色に染まる空鏡のように海にもうつる」

2-3*****

秀逸賞

「香る秋少しこがしたしいけにしょうゆを垂らし香り楽しむ」

3-3*****

「帰り道私の中の思い出をきれいに染めるいちょうともみじ」

2-3*****

佳作

「地の落ちた紅葉一枚手にとって秋の気持ちを一人で思う」

3-1*****

「ありがとうこの一言が言えなくて料理を作る母につぶやく」

3-3*****

「桜散る目から溢れる悲しさに唇かみしめ別れを告げる」

2-2*****

「新しき若葉色したコンパスがノートの上で回る初夏の日」

2-1*****

「暗い中夜空を見ると光る月おともの星が花束になる」

2-3*****

「どこへ消ゆ流れ流れる笹の舟追われ追われて沈んで消えた」

2-1*****

ここまでが表彰式の対象となり、12月17日（土）午前11時～ 帯広市市民活動交流センター（藤丸8階）にて行われます。

奨励賞

「暗闇を一人でぼーっと歩いたら満月がそっと顔を出してた」

3-2*****

「リンリンと年中聞こえるお隣の風鈴の音冬は澄んでる」

2-1*****

「この花は平和を願う人たちの思いが詰まる白菊の花」

2-1*****

なお、12月14日～20日まで帯広市市民活動交流センターにて展示され、昨日には十勝毎日新聞の紙面で発表されました。

授業参観日にて 全校合唱を披露します！

12月16日（金）に今年最後になります授業参観日が行われます。本校の公開研にて披露させていただいた全校合唱がとても感動のあるものと保護者や地域、関係者から賞賛されました。そこで多くの保護者の皆様にもその感動をお届けしたいと生徒と教職員が思い、授業参観日のはじめ、体育館にて13:05より行います。大変お忙しい時期ではございますが、まともある四中生の姿をご覧ください。



第50回 中学生の税についての作文表彰



本日、校長室にて税務所職員が来られて、「中学生の税についての作文」の入賞者の表彰が行われました。

帯広地区納税貯蓄組合連合会長賞 3年*****
3年*****
3年*****